細川忠興公と ガラシャ夫人・

がたりは、丹後の宮鷺で

田端泰子氏 競

【講演テーマ】

細川忠興・ガラシャ夫妻の愛と絆

【講師】田端 泰子氏 京都橘大学名誉教授

1941 年兵庫県神戸市牛まれ。

1964年京都大学を卒業後、橘女子 大学(現京都橘大学)専仟講師、助 教授を経て京都橘大学学長を歴任。

2011年より同大学名誉教授。専攻 は日本中世史、女性史。著書『細川ガ

ラシャ』(ミネルヴァ書房 2010)、『乱世を生き抜いた 13人の足跡 戦国の女たちを歩く』(山と渓谷社 2004) など多数執筆。

また、NHK「そのとき歴史は動いた」などの歴史番組 でのコメンテーターも務める。



【ディスカッションテーマ】

細川忠興公・ガラシャ夫妻が 種を播き、宮津に残したもの。

【パネリスト】

田端 泰子氏 京都橘大学名誉教授 京都暁星高等学校講師 玉手 幸子氏 河森 一浩氏 宫津市教育委員会学芸員



宮津城主の たあくん

(細川忠興公)

とき 10月9日(日)

細川忠興公・ガラシャ夫人

(宮津商丁会議所内事務局)



主催/細川忠興公・ガラシャ夫人生誕450年記念事業実行委員会